

早稲田大学整数論セミナーの予定 (2013年度 第22回)

日時：2013年11月15日(金) 16:30~18:00

場所：〒169-8555 東京都新宿区大久保3-4-1
早稲田大学西早稲田キャンパス(旧・大久保キャンパス)
61号館4階413室(61-413)

講演者：齊藤 正顕(工学院大学)

タイトル：「グラフの素サイクルについて」

アブストラクト：

リーマンゼータ関数が、素数をわたるオイラー積で定義されるように、伊原ゼータ関数は、グラフの素サイクルをわたる積で定義される。

グラフの素サイクルは整数論における素数の類似物である。

素サイクルに関しても、素数の場合と類似の「素数定理」や「(グラフのガロア被覆に関する)チェボタレフの密度定理」が得られている(橋本喜一郎氏, A.Terras氏による)。本講演では, Terras氏により導入された素サイクルの無限集合の自然密度と解析的密度について述べる。

整数論の場合には「ある素数の集合の自然密度が存在すれば解析的密度が存在し両者は一致する」ことや「自然密度は存在しないが、解析的密度は存在する素数の無限集合の例」が知られているが、素サイクルの場合にも同様の定理と例が得られた(長谷川 武博氏(滋賀大学)との共同研究)。